令和7年4月25日（金）発行
筑波高校図書委員会

第166号 図書館だより

１年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして２,３年生の皆さん、進級おめでとうございます。

春といえば、出会いの季節です。新しいクラス、新しい先生、新しい本との出会いも待っています。

「図書館？オリエンテーションでしか行ったことないかも…」というあなたもこの機会に図書館デビューしてみませんか？

静かに本を読むもよし、勉強のフリをして推しの小説を読むもよし。図書館は、あなたの“思考の場”にも、“ひらめきの場所”にもなれるかもしれません。気軽に図書館に訪れてみてください。たまにはスマホではなく、本で“スクロール”してみましょう。

図書館開館期間

月曜日～木曜日

昼休み・放課後

図書館のルール

・１度の貸出で借りられる本は１人**3冊**まで
・貸出期間は**2週間**
・雑誌、マンガ、百科事典等は図書館内のみの閲覧
・返却期限は厳守！

今月の新着図書

タイトル	著者	NDC
物語要素事典	神山重彦	903.3
カフネ	阿部暁子	913.6
失敗図鑑	大野正人	280
やりたいことがわからない高校生のための最高の職業と進路が見つかるガイドブック	山内太地	366.29
満月珈琲店の星詠み	望月麻衣	913.6
なんで人は青を作ったの?	谷口陽子	913.6
恋とか愛とかやさしさなら	一穂ミチ	913.6
桜風堂ものがたり上	村山早紀	913.6
桜風堂ものがたり下	村山早紀	913.6
小野篁　その生涯と伝説	繁田信一	911.132

この他にも図書館では毎月さまざまな本をみなさんにお届けしていきます。
また、本のリクエストも募集していますので「この本を図書館に入れて欲しい！」と思ったら図書委員に声をかけてみてください。

今月のおすすめ書籍

君の膵臓をたべたい

住野よる

「僕」は他人に興味を持たず、静かに本を読むことが好きな高校生。ある日、病院で偶然見つけた「共病文庫」という一冊の手帳。そこにはクラスメイトの山内桜良（さくら）が、膵臓の病気で余命わずかであることが記されていた。
明るくて社交的な桜良と、無口で内向的な「僕」。まったく対照的な2人が、秘密を共有することで少しずつ心を通わせていく。桜良の「残された時間」を知った「僕」は、彼女の「普通の青春」を手助けするようになり、次第に彼女の笑顔や生き方に惹かれていく。
やがて、当たり前の日々が愛おしく感じられるようになる「僕」だが、物語は思わぬ展開に。

秒速5センチメートル

新海誠

新海誠監督のアニメーション映画『秒速5センチメートル』の原作小説。
小学時代に出会った遠野貴樹と篠原明里。心を通わせていた2人は、中学進学を前に離れ離れになってしまう。
それでも文通を重ねていたある日、貴樹は雪の中、明里に会うため電車に乗る。
列車の遅延、凍える寒さ、募る想い。やっと再会した夜、2人は静かに寄り添い合うが、それはまるで運命がくれた“一度きりの奇跡”のようだった。
映画ではセリフにならなかった心の声が、小説ではすべて描かれており、貴樹の孤独や後悔、花苗の苦しい片想いなどがリアルで切ない気持ちにさせてくれる。

春期限定いちごタルト事件

米澤穂信

TVアニメ『小市民シリーズ』の原作小説。
高校生の小鳩常悟朗と小山内ゆきは、目立たず平穏に生きる「小市民」を目指す元・天才推理少年少女。だが、春期限定いちごタルトをめぐる小さな出来事から、ふたりは再び“日常の謎”に巻き込まれていく。
盗難事件や友情のすれ違い、ささいな違和感の中に潜む真実。
推理を封じたはずの彼らの知性が静かに冴えわたる。
ビターで甘い青春と、静かに心を揺らすミステリーが交差する青春日常ミステリ。

※このあらすじはAIが自動生成した参考要約です。